

ユニバーサル 2K ZNプライマー

- ☐ 系統2液反応型エポキシ樹脂塗料
- ☐ 特長
 - 鉄素材及び溶融亜鉛メッキ、アルミ・SUS等の非鉄金属への付着性が良く、優れた防錆力があります。
 - 速乾・厚膜タイプで、作業性に優れます。
 - ウェットオンウェットが可能で、工程の短縮が図れます。
- ☐ 用途鉄鋼部品、産業機器等の防食用下塗り
- ☐ 塗料性状

	塗料液	硬化剤
色	グレー	透明
粘度 (k u/25℃)	83±5 Ku	—
密度 (23℃)	1.50±0.10	0.90±0.05
加熱残分 (%)	70±3	18±1
引火点	18℃	6℃
発火点	430℃	240℃
危険物表示	第1石油類 (非水溶性) 合成樹脂エナメル塗料	第1石油類 (非水溶性) 合成樹脂クリアー塗料
有機溶剤区分	第2種等	第2種等
有害物表示	メチルイソブチルケトン	メチルイソブチルケトン
医薬用外劇物	該当なし	該当なし

- ☐ 荷姿主剤:16kg
硬化剤:4kg
- ☐ 塗装基準混合:使用前によくかき混ぜ、均一にしてください。
希釈剤:ユニバーサル 2K ZNプライマー シンナー

塗装方法	エアスプレー
混合比	塗料液:硬化剤=4:1 (重量比)
希釈率	15~20wt%
希釈粘度	15~20秒/イワタカップ・20℃
膜厚 (μm)	40~50μm

* 膜厚は標準的数値です。被塗物の形状・素材の状態・気象条件・希釈率及び測定機器・測定方法により幅を生じ、増減します。

乾燥時間:

	5℃	23℃	35℃
指触乾燥	30分	10分	5分
半硬化乾燥	1時間	20分	10分
硬化乾燥	10時間	4時間	3時間
可使時間	10時間	6時間	4時間

* 乾燥時間は目安です。使用量・通風・湿度及び素地の状態によって異なります。

□ 注意事項

■ 素 材

1. 油污れは完全に除去してください。
2. 素地調整は十分実施してください。
3. 黒皮鋼板に塗装する場合はご注意ください。黒皮鋼板の種類により（ミルスケール層の厚い場合、不均一な場合、あるいは基材との付着が弱い場合など）付着性が劣る場合があります。
4. 溶融亜鉛鋼板に対し付着性は良好ですが、表面状態により付着性が劣る場合があります。

■ 混 合

塗料液と硬化剤は混合比に従って正確に行い、混合後10～20分熟成してから、可使時間以内に出来るだけ早く使用してください。

■ 乾 燥

低温時には著しく低下し、乾燥過程で種々の塗膜欠陥を生じることがありますので、5℃以下の気温のときは強制乾燥を実施してください。

■ 上塗塗装

本プライマー塗装後長日放置する場合は、上塗塗装前にペーパー（＃320など）で表面を研磨してください。

■ 取り扱い

1. 塗装ならびに塗料取扱い時は、十分換気を行ない火気厳禁です。
2. 塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上の場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生ずることがありますので、塗装を避けて下さい。
3. ごみ、ほこり、砂、油、塩分などは、塗装前に水洗い・溶剤拭きなどで十分除去し、乾燥した清潔な面にしてください。
4. 製品安全に関する詳細な内容が必要な場合には、安全データシート（SDS）をご参照下さい。
5. 作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。

ユニバーサル 2K ZNプライマー グレー

□ 成分表

ユニバーサル 2K ZNプライマー グレー		ユニバーサル 2K ZNプライマー 硬化剤	
エポキシ系樹脂ワニス	28.2	変性脂肪族ポリアミン樹脂溶液	100.0
着色顔料	12.8		
体質顔料	36.3		
防錆顔料	4.5		
添加剤	1.1		
溶剤	17.1		
合 計	100.0	合 計	100.0

□ 試験板作成条件

素 材	溶融亜鉛メッキ鋼板
前 処 理	ペーパー研磨・キシロール脱脂
下 塗	ユニバーサル 2K ZNプライマー グレー
下 塗 膜 厚	40～50μm
乾 燥 条 件	23℃ 50%RH 30分
上 塗	リアック4000 ブラウン
上 塗 膜 厚	40～50μm
乾 燥 条 件	80℃×30分 (キープ)

□ 性能表

試 験 項 目	規 格	性 能
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になること。	合 格
塗 膜 外 観	ブツ・ハジキ・ヘコミなどなきこと。	異 常 な し
付 着 性	2mm幅 クロスカット法 100個碁盤目による塗膜のはがれ抵抗性	100/100
耐 おもり 落 下 性	デュポン式衝撃変形試験器による塗膜衝撃抵抗性 (半径6.35mm×500g×50cm)	合 格
ヒートサイクル性	-30℃(2Hr)⇒70℃(2Hr) 各温度移行時間4時間 50サイクル 塗膜に異常ないこと。	合 格
沸 騰 水 性	沸騰水6時間浸しても、塗膜に異常がないこと。	合 格
耐中性塩水噴霧性	塩水噴霧試験装置による、塩水による塗膜の錆抵抗性 試験時間 480時間 錆幅 片側3mm 以内	合 格